



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月13日

上場会社名 株式会社メタルアート 上場取引所 東
 コード番号 5644 URL <https://www.metalart.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 多田 修
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理統括室長 (氏名) 溝井 辰雄 (TEL) 077-563-2111

四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	15,411	3.4	438	△20.9	310	△45.4	152	△53.8
30年3月期第2四半期	14,900	20.2	555	48.6	569	—	330	—

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 142百万円(△64.1%) 30年3月期第2四半期 396百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	9.68	—
30年3月期第2四半期	20.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	27,304	12,398	45.4
30年3月期	26,699	12,350	46.3

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 12,398百万円 30年3月期 12,350百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成31年3月期の期末配当金額は未定であります。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	1.8	1,100	△14.9	1,140	28.7	770	91.8	48.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 1社(社名) 株式会社メタルテックス

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期2Q	15,786,910株	30年3月期	15,786,910株
31年3月期2Q	33,254株	30年3月期	33,254株
31年3月期2Q	15,753,656株	30年3月期2Q	15,754,876株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費の持ち直し、企業業績の改善、設備投資の緩やかな増加を受け、比較的堅調に推移しております。また、世界経済は、回復基調を維持しておりますが、米国の経済政策運営や新興国経済の動向、為替相場の動向等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当第2四半期連結累計期間の当社グループは、自動車部門では、自然災害による取引先の操業調整が発生したものの国内軽・小型車の販売は堅調に推移し、また、海外においてもインドネシア、タイ市場における需要増の影響が寄与し、売上は増加しました。また、建設機械部門においては、世界的には高需要が続いておりますが、中国市場ではインフラ投資の抑制や金融引き締めの影響もあり下降局面に変わりつつあります。そのような環境に加え自然災害による取引先の操業調整も影響し売上は減少しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は154億1千1百万円（前年同四半期比3.4%増）となりました。部門別では、自動車部品は121億9千3百万円（前年同四半期比9.1%増）、建設機械部品は25億4千3百万円（前年同四半期比18.3%減）、農業機械部品は3億8千1百万円（前年同四半期比24.0%増）、その他部品は2億9千2百万円（前年同四半期比2.7%減）となりました。

一方、損益面におきましては、グループを挙げての原価低減に努めたものの設備費用の増加等があり、営業利益は4億3千8百万円（前年同四半期比20.9%減）となり、経常利益は3億1千万円（前年同四半期比45.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億5千2百万円（前年同四半期比53.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末に比べ6億5百万円増加し、273億4百万円となりました。

資産の部では、流動資産は、設備購入代金の支払い等により現金及び預金が7億5百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ5億5千5百万円減少し、141億7千4百万円となり、また固定資産は前連結会計年度末に比べ11億6千万円増加し、131億3千万円となりました。

負債の部では、流動負債は、その他の中に含まれている未払金が8億2千6百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ5億8千9百万円増加し、141億4千8百万円となり、固定負債は、前連結会計年度末に比べ3千1百万円減少し、7億5千8百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益1億5千2百万円の計上による増加、剰余金の配当による9千4百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ4千7百万円増加し、123億9千8百万円となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、上記の前連結会計年度比較については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で比較しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成30年5月11日に公表しました数値に変更はございません。なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,660,025	1,954,096
受取手形及び売掛金	4,160,070	4,173,266
電子記録債権	2,936,128	2,901,664
製品	356,842	429,693
仕掛品	1,278,781	1,238,212
原材料及び貯蔵品	2,453,103	2,492,529
その他	884,490	984,869
流動資産合計	14,729,443	14,174,332
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,425,482	3,347,552
機械装置及び運搬具（純額）	4,496,849	5,125,102
土地	2,574,286	2,560,302
その他（純額）	845,358	1,460,876
有形固定資産合計	11,341,975	12,493,833
無形固定資産	43,061	37,391
投資その他の資産		
投資有価証券	172,088	180,595
その他	421,785	427,901
貸倒引当金	△9,130	△9,130
投資その他の資産合計	584,744	599,367
固定資産合計	11,969,781	13,130,592
資産合計	26,699,225	27,304,924
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,830,531	2,758,486
電子記録債務	4,756,389	4,862,934
短期借入金	3,572,000	3,578,000
未払法人税等	230,792	185,274
賞与引当金	376,248	388,998
役員賞与引当金	12,000	8,500
その他	1,781,543	2,366,372
流動負債合計	13,559,505	14,148,566
固定負債		
長期借入金	110,000	68,000
退職給付に係る負債	490,006	499,670
役員退職慰労引当金	140,652	145,702
資産除去債務	25,234	25,285
その他	23,718	19,655
固定負債合計	789,611	758,313
負債合計	14,349,117	14,906,880

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,143,486	2,143,486
資本剰余金	1,641,063	1,641,063
利益剰余金	8,468,750	8,526,765
自己株式	△10,310	△10,310
株主資本合計	12,242,990	12,301,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,580	68,073
為替換算調整勘定	74,776	58,343
退職給付に係る調整累計額	△30,238	△29,378
その他の包括利益累計額合計	107,117	97,037
非支配株主持分	-	-
純資産合計	12,350,108	12,398,043
負債純資産合計	26,699,225	27,304,924

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	14,900,477	15,411,843
売上原価	13,465,372	14,056,216
売上総利益	1,435,104	1,355,627
販売費及び一般管理費	880,072	916,709
営業利益	555,032	438,917
営業外収益		
受取利息	4,250	4,390
受取配当金	2,357	2,683
受取ロイヤリティー	3,386	2,167
債務勘定整理益	45,446	12,204
その他	22,134	18,751
営業外収益合計	77,575	40,197
営業外費用		
支払利息	6,045	6,275
為替差損	49,060	156,220
その他	7,892	5,800
営業外費用合計	62,998	168,296
経常利益	569,610	310,817
特別損失		
固定資産処分損	30,013	-
特別損失合計	30,013	-
税金等調整前四半期純利益	539,596	310,817
法人税等	209,075	158,280
四半期純利益	330,520	152,537
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	330,520	152,537

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	330,520	152,537
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,676	5,493
為替換算調整勘定	47,219	△16,432
退職給付に係る調整額	1,214	859
その他の包括利益合計	66,110	△10,080
四半期包括利益	396,631	142,457
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	396,631	142,457
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	539,596	310,817
減価償却費	594,924	637,150
賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,064	13,261
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,400	△3,500
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	—	△9,740
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	23,998	11,409
受取利息及び受取配当金	△6,607	△7,074
支払利息	6,045	6,275
為替差損益 (△は益)	45,639	118,570
有形固定資産除却損	31,623	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△690,088	7,725
未収入金の増減額 (△は増加)	△19,192	10,490
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△80,042	△93,513
仕入債務の増減額 (△は減少)	531,205	53,454
その他	178,619	△127,577
小計	1,158,386	927,749
利息及び配当金の受取額	6,607	7,074
利息の支払額	△6,016	△6,360
法人税等の支払額	△383,510	△203,266
営業活動によるキャッシュ・フロー	775,467	725,195
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△616	△602
有形固定資産の取得による支出	△755,828	△1,275,727
有形固定資産の売却による収入	1,073	—
その他	△3,004	△2,616
投資活動によるキャッシュ・フロー	△758,376	△1,278,946
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△30,000	—
長期借入金の返済による支出	△30,000	△36,000
リース債務の返済による支出	△5,137	△5,137
自己株式の取得による支出	△695	—
配当金の支払額	△94,043	△94,080
財務活動によるキャッシュ・フロー	△159,876	△135,217
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,295	△16,961
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△140,489	△705,929
現金及び現金同等物の期首残高	3,035,173	2,660,025
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,894,683	1,954,096

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。